
Aクラス（明久）とFクラス（雄二）の365日戦争

森木地

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Aクラス（明久）とFクラス（雄二）の365日戦争

【Nコード】

N3793BA

【作者名】

森木地

【あらすじ】

明久がAクラス代表！？明久の幸せが許せない雄二が明久を落とし入れるためAクラスへ宣戦布告！明久VS雄二 結末は！？カップリングは明久×愛子？雄二×翔子？ムツツリ×オリ？

1話 代表！？（前書き）

初めて書きますがよろしくお願いします

駄文です

1話 代表!?

明久side

鉄「遅いぞ吉井!」

明「すみません西村先生!」

鉄「まあいい」

明(おかしい鉄人が許すなんて)

鉄「ほれ振り分け試験の結果」

明「ありがとうございます」

もらった封筒の端を破いた

「吉井明久・・・Aクラス」

明「鉄人、このは何ですか?」

鉄「鉄人じゃない、Aクラス代表になっても変わらないな」

明「えつ、Aクラス代表誰が?」

鉄「お前だ」

明「えええええええ!」

こうして僕吉井明久の新しい学年が始まった

Aクラス前

明「これがAクラスか」

?「あら吉井君Aクラスに何の用?」

明「秀吉?」

優「違うは、私は秀吉の姉の優子よ」

明「ああ、ごめん」

優「いいわよ、それで何の用?」

明「ああ僕Aクラスだけど」

優「嘘言わないで、観察処分者」

明「言わないで！それと嘘もついていないよ」
紙を優子に見せた

優「本当だ！しかも代表！」

明「わかってくれたらいいよ」

すると高橋女史が来て話が終わった

1話 代表！？（後書き）

これからよろしくお願いします

更新は不定期です

次は自己紹介です

2話 自己紹介（前書き）

またまたすみません

駄文です

どぞ

2話 自己紹介

高「それでは自己紹介を始めます。それではまずAクラス代表からお願いします。」

明「はい、代表の吉井明久です。代表なり明久なり好きに呼んでください。」

これから戦争に負けない様にみんなで頑張りましょう。」

A「点数は何点なんですか？」

A「なんで観察処分者がAクラス何ですか？」

久「吉井君カツコイ〜〜」

みんながやがや言い始めました

高「みんな静かに吉井君の点数は5249点です。それと吉井君への告白は後にしてください。」

それでは自己紹介を始めてください。」

高橋先生が無理やり話を終わらした。

〜Fクラス〜

雄「あのバカ初日から遅刻か〜」

雄「あいつバカだがは試召戦争では必要な人材だ。」

時間がたち担任である教師が自己紹介を始めた。

がらがら

雄「やっと来たかうじm・・・」

「えっ」

？「遅れてすみません」

福「聞いていますから構いません。自己紹介をお願いします。」

姫「姫路瑞樹です。今年1年よろしくお願いします。」

クラスの生徒は彼女の可憐な姿に驚いたのではなく学年のトップを争っている人が何故Fクラスにいるのかに驚いていた

F「なんでここにいるのですか？」

姫「試験中に高熱が出て」

その言葉を聞いてクラスみんなは納得した。姫路の加入を喜んだのは雄二であつた

福「坂本君、君が最後の一人ですよ。」

雄「ん？ちよつとまつた先生。」

福「はい、なんででしょうか？」

雄「あのバカの明久が来ていないんだが・・・」

福「ああ吉井君ですか。彼はAクラスの代表ですが・・・。」

F「なにいいいいいいいいいい、あのバカが~~~~~」

雄二・・・いやクラスのみんなが驚くのも仕方ないだろう。

一年次、観察処分者のいや学園の底辺がAクラスしかも代表となると・・・

雄「そうかあいつはAクラスなのか……」

そんなことをばやき、教壇に上がり、こう言った

雄「Fクラスの代表の坂本雄二だ。俺のことは好きに呼んでくれ、さてみんなに一つ聞きたいことがある

カビ臭い教室

古く汚れた座布団

いまにも壊れそうな卓袱台

―― Aくらすは冷暖房完備の上、いすはリクライニングシートらしいが

「不満がないか？」

「大ありじゃー……！！」

雄「だろ？しかもここにいるべきバカがない。Aクラスで女子とイチヤイチヤしている。これは許されることか？」

FFF団「そんなこと許されるか！」

雄「ならあいつの幸せをどうしてやりたい？」

FFF団「粉々にぶち壊す！」

雄「なら今すぐペンを執れ！俺たちの目標は（Aクラスの設備）と（明久の不幸）だ！」

「おおー!!!!!!!!」

ここに最悪最凶のクラスが誕生した

2話 自己紹介（後書き）

すみません

もうグダグダです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3793ba/>

Aクラス（明久）とFクラス（雄二）の365日戦争

2012年1月10日16時50分発行